

ポスター掲げ「アベ政治」ノー

1/4
五社

3の目行動

広島市

毎月3日に「アベ政治を許さない」とアピールする全国いっせいで、広島市中区本通りでは午後0時半から30分間、約80人が参加し、戦争法廃止の2000万署名を集めました。



約80人が参加した本通りでの宣伝＝3日、広島市中区

「ストッパー戦争法 ヒロシマ実行委員会」の難波健治事務局長はハンドマイクで「戦争法の発動や沖縄の辺野古基地の建設を強行すれば、日本はテロの対象にされかねない」と訴えました。6歳の娘を連れて会社員の女性(42)＝中区＝は「平和な時代

川崎市

「夏の参院選で安倍政治を変えよう」川崎市の登戸駅前です。日、晴れ着を着た50人が、戦争法廃止を求め



「アベ政治を許さない」ポスターをいっせいに掲げる参加者＝3日、川崎市

て宣伝をしました。戦争法を許さない!! のまま受け継いでやりたい」と言って署名しました。多摩区実行委員会主催。作家の澤地久枝さんらが呼びかける「3の目行動」に呼応した3回目の行動です。「6年生バンド」が歌うなか、参加者はリレートークで戦争法反対を訴え、実行委員会ニュースを配り「20



ポスターを掲げる参加者ら＝3日、横浜市内西区

00万人署名」を呼びかけました。「安保法制は、やはりいけません。ほくろも巻き込まれるのではないかと不安」と語り署名する若者。「戦争はだめです」とボールペンを走らせるお年寄りもいました。参加者は午後1時に「アベ政治を許さない」ポスターをいっせいに掲げ、「参院選で政治変えよう」と訴えました。

横浜市

戦争法廃止を目指して活動する「ママの会@神奈川」のメンバーら3日、横浜駅西口(横浜市西区)でスタンディングを行いました。同会がSNSで他団体や個人に呼びかけたものです。「アベ政治を許さない」と書かれたポスターを掲げた約18人の参加者は、買い物客らの注目を集めました。インターネットで今回の行動を見つけてきたという63歳の女性＝横浜市東区＝は「昨年は6月中旬から34回も国会前や各地の活動に参加した。そのなかで知り合った友人たちと情報交換したり、年賀状では『なんと』として参院選で勝とう」と話している。母や父から戦争の話聞いていたので、ものを言えない時代になるのは嫌だ。体力の続く限り、できることをしなやかにしていきたい」と語りました。

同会は4日午後2時から、JR桜木町駅前「まちかど憲法カフェ」を行う予定です。

戦争法廃止へモチつき決意



モチつきをして、戦争法廃止への決意を固める石井9条の会＝3日、松山市

松山市 石井9条の会

「まもろう憲法9条」石井の会は3日、松山市古川の久兵衛広場でモチつきをして戦争法廃止への決意を固め合い、「戦争法廃止を求め2000万署名を訴え、アベ政治を許さない」とアピールしました。

モチつきが始まる。近所の子もたちが集まり、重い杵(きね)を支えてもらいながらつきました。会員は「モチも、9条を守る活動も粘りが大切だ」と対話しながら、モチを通行人らに振る舞っていました。石臼や杵など道具一式を提供した、事務局の堀内英昭さん(71)は「アベ政治を許さない」という決意を固め合い、憲法9条を守り、戦争法廃止へがんばる一年にしたい」と元氣いっばいです。

夫婦でつきたてのモチをおいしそうに頬張り、署名をした初詣帰りの男性(77)は「戦争法は絶対反対だ。若い者たちをまた戦争に行かせるようなことになったら大変だ。正月早々、いい思いにさせてもらった。がんばってほしい」と笑顔で語っていました。